

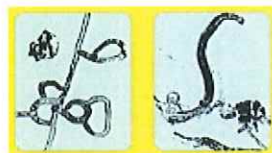
## ★土壌消毒剤と土壌の再生特集★

## ○土作りとは……○

各作物の収穫時期を迎える中で農作業に終わりはなく収穫が終われば次作に向けて土作りが始まります。栽培する上で、最も必要な事は収量と品質の両立ではないでしょうか！連作をするには特に連作障害対策が急務になってきますので、それについての障害や対策を紹介したいと思います。

## ○連作障害とは……○

同品目や同科の野菜を同じ場所で毎年続けて栽培する(連作)と生育が悪くなり、栽培し難くなります。このような状況を連作障害と言います。原因としては、土壌病害虫(土壌病原菌とセンチュウ)の発生と土壌中の肥料成分や微生物のバランス崩れが上げられます。



図：センチュウ

特にナス科・ウリ科・アブラナ科の野菜は連作を起しやすいため注意が必要です。

☆なす・ピーマン・トマト(ナス科) きゅうり・すいか・メロン(ウリ科) 白菜・大根・キャベツ(アブラナ科)☆  
連作障害を起しにくい野菜……カボチャ・タマネギ・ネギ・サツマイモ・オクラ・スイートコーンなどです。

## ○連作障害対策……○

連作をされる場合は殺センチュウ剤にて悪玉病原菌やセンチュウの密度を減らして輪作を行い、連作障害の出にくい作物を活用したり混作すると良いでしょう。

有機物の効果は土の隙間が多くなり通気性や排水性が良くなり、良質な堆肥や有機物を施用する事で地力の増強と土壌中の微生物バランスの改善を図る為に下記の商品を提案させていただきます。

## ネマクリーン粒剤 (日本農薬株式会社)…殺センチュウ剤(20kg入り)

幅広いセンチュウ類に優れた防除効果を発揮し収量や品質の向上が期待でき人畜への影響が少なく作業安全性の高い薬剤です。土壌生物や魚類などへの影響が少なく臭気も少ない扱いやすい粒剤です。

処理後すぐに定植、播種(種蒔き)が可能ですので安心して使ってください。



## 粒状トリコン (昭光通商アグロ)…土壌調整剤(13kg入り)

土壌の有用微生物の増加、土壌病害の軽減効果を有しており、土壌を活性化させ菌の効果で作物残渣を分解しセンチュウや病原菌の生息環境を破壊します。

ネマクリーンなどの薬剤効果により、表層の微生物は死滅してしまいます。

トリコンと元肥を一緒に使う事で病原菌の繁殖を抑えた生態系全般の改善が可能です。

(10a当たり5袋施用がオススメです。)



## ○芝生豆知識○

今年の梅雨は降水量が少なく夜温が低い為の衰退度合いは少ないと思われます。(夜は芝生の回復時間)夏で芝生の状態が悪くなる理由として水分不足があげられます。水分不足には2種類あります。

①土壌水分が少ない場合②土壌水分があっても根が弱って水を吸収しない場合。

土壌水分が少ない場合は灌水が必要です。しかし土壌水分はあるのに吸収しない場合は通常の灌水をするさらに芝生が弱ります。この場合は葉を濡らす葉水灌水が適しています。